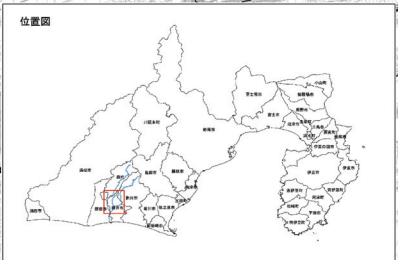
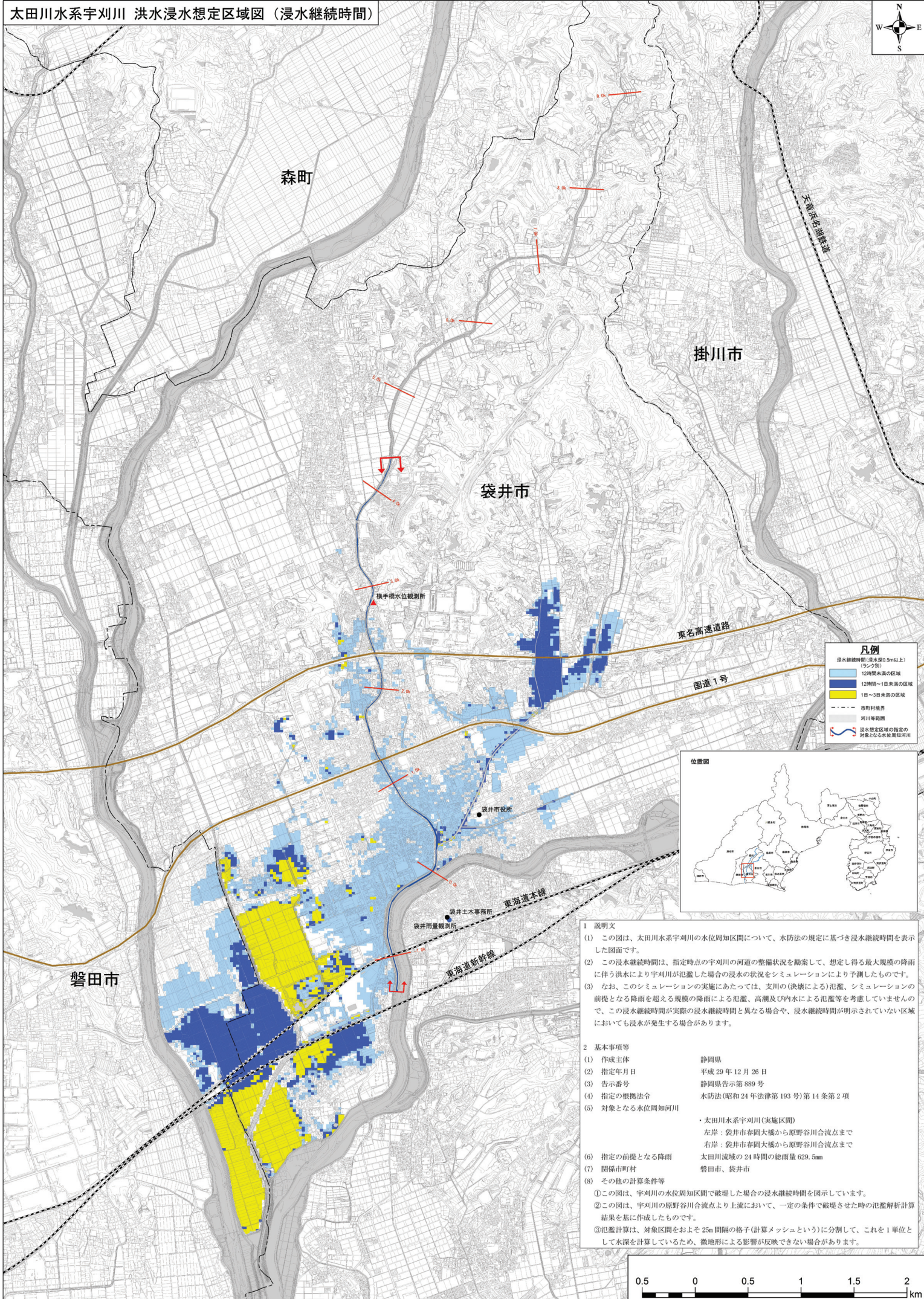


太田川水系宇刈川 洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）



1 説明文

(1) この図は、太田川水系宇刈川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。

(2) この浸水継続時間は、指定時点の宇刈川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により宇刈川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体	静岡県
(2) 指定年月日	平成 29 年 12 月 26 日
(3) 告示番号	静岡県告示第 889 号
(4) 指定の根拠法令	水防法（昭和 24 年法律第 193 号）第 14 条第 2 項
(5) 対象となる水位周知河川	・太田川水系宇刈川（実施区間） 左岸：袋井市春岡大橋から原野谷川合流点まで 右岸：袋井市春岡大橋から原野谷川合流点まで 太田川流域の 24 時間の総雨量 629.5mm
(6) 指定の前提となる降雨	
(7) 関係市町村	磐田市、袋井市
(8) その他の計算条件等	

①この図は、宇刈川の水位周知区間で破壊した場合の浸水継続時間を示しています。

②この図は、宇刈川の原野谷川合流点より上流において、一定の条件で破壊させた時の氾濫解析計算結果を基に作成したものです。

③氾濫計算は、対象区間をおよそ 25m 間隔の格子（計算メッシュという）に分割して、これを 1 単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。

